

男女共同参画センター・大宮地区公民館 合同まつり開催しました！

11月16日(土)、17日(日)

今年も合同まつりを開催することができました。

男女共同参画センター・大宮地区公民館を利用するグループ・団体の方たちによるダンスや歌などの発表や作品の展示、模擬店などを行いました。

会場には、やきそばや炊き込みご飯、ベビーカステラなどが並び、どれもとても美味しくて、みなさん笑顔で召し上がっていました。両日ともに大いに盛り上がりました。



紹介します

プログラミング教育アドバイザー、PCN南大阪代表
株式会社HatsCreate (ハッツクリエイト)

みやこ あ き
代表取締役 都 亜紀さん



前号でご紹介した「株式会社ローズキャリアスタッフの笹部さん」から、
(株)HatsCreate 代表取締役 都亜紀さんをご紹介いただきました。

都さんは、システム開発会社や機械電気設備コンサルタント会社で技術者として勤務され、結婚、第2子出産を機に離職。ITインストラクターとして社会復帰後は、社会人や大学生を対象に、プログラミング講師として活躍されています。

プログラミング学習に苦戦する社会人と向き合ううちに、若年者に対するプログラミング教育の必要性を強く感じるようになり、現在は子どもに対するプログラミング指導をライフワークとして活動されています。

起業されたきっかけは？

結婚して、第1子出産時に契約社員となり、第2子出産後に退職勧奨を受け、離職しました。

離職後は、ITインストラクター養成セミナーに通い、その縁で教えてもらった先生がとても良い方で、その先生の「やってみないか」という一言から、教わる側から教える側（講師）になりました。

ある時、企業の新人社員の若い人たちが、プログラミング学習がうまくいわずに辞めていくという出来事があり、もっと前の段階で子どもや若年者にプログラミングを教えることができないかと思い、2016年頃から「自分でプログラミング教室ができれば…」と模索し始めました。その頃、子どものプログラミングをしている方との出会いがあり、2017年9月泉佐野市にてプログラミング寺子屋Hatsを設立しました。その後、小学校でプログラミング教育必修化が始まることを契機に、2020年3月、これまでしてきた講師業を株式会社HatsCreateとして法人化しました。

これから起業を考えておられる方たちに向けて・・・

楽なことではありませんが、自分ができることをやっていくうちに、やりたいことは見つかります。だからと言って嫌なことはする必要はありません。簡単に諦めず、もうちょっと頑張ったら次に繋がっていくかなと思います。とりあえず行動してみる！

できることをやっていくうちに、「私の生きる道はこれだったのか」と見つかるのだと思います。口に出して、行動することが大事ですが、自分のやりたいことだけやっても、相手は喜んでくれません。自分のやりたいことと、相手の求めていることを擦り合わせて、いかに自分のやりたいことに近づけていくか。相手の言うことに耳を傾けつつ、どんどん進めていくと、その様子をほかの人が見てくださって、いろいろな人にご紹介していただけたりと、すべてが繋がっていくようなことがありました。そのようにして仕事が増えていったり、思っていたのとは違った方向であっても、「あなたはこれができるよ」と、アドバイスをもらえたりする。人との出会いが一番大事なのだと思います。

女性にとっては、手に職をつけるという意味でも ITはいいと思います。オンラインで、どこにいても繋がることができるし、物を作るにも高価な部品がいるわけでもなく、力も要りません。子育てをしながらだってできます。場所も選びませんので、ぜひチャレンジしてほしいと思います。

終わりに・・・

都さんは、保育士をしていたお母さまの「これからは女性も手に職を」という言葉を受け、和歌山工業高等専門学校へ進学されました。当時、約160人の生徒のうち、女性は2人だけだったそうです。

「これといった志をもっていたわけではないけれど、今となっては進学して本当に良かった。」「教えるということは根気のいることだけれど、私は若い人の成長を応援するのが好きなんだと思うわ。」と、笑って話す都さんは、たくましくて行動力のある、聡明で明るい、とても素敵な女性でした。

毎年11月12日～25日は「女性に対する暴力をなくす運動」期間です。

岸和田城をライトアップしました！

毎年「女性に対する暴力をなくす運動」期間中に、全国で啓発活動が展開されます。

女性に対する暴力根絶のシンボル「パープルリボン」にちなんで、岸和田城を紫色にライトアップしました。パープルライトアップには、女性に対するあらゆる暴力の根絶を広く呼びかけるとともに、被害者に対して、「ひとりで悩まず、まずは相談してください」というメッセージを込めています。

岸和田城のライトアップ

11月12日(火)～25日(月)
日没～午後10時



DV予防啓発パネル展

市役所 新館1階 11月1日(金)～15日(金)
岸和田カンカンベイサイドモール WEST2 階

11月15日(金)～12月3日(火)
男女共同参画センター 11月1日(金)～30日(土)

講座レポート

10/19(土)

「希望まんじゅう作りと

ジャーナリストの先駆け羽仁もと子」

講師：大阪友の会泉南方面

(男女共同参画課センター登録団体)



「羽仁もと子」とは・・・明治生まれの日本における女性ジャーナリストの先駆け。日本初の女性新聞記者として活動された方です。

自由学園、婦人之友社の創立者で家計簿や主婦日記の考案者でもある羽仁もと子についてのお話と、自由学園に伝わる「希望まんじゅう」作りの講座でした。おまんじゅうの餡は丹波の有機栽培のサツマイモ。「とても美味しい」とおしゃべりも弾んでいました。



講座レポート

10/26(土)

「乳がん予防セミナー&リラックス椅子ヨガ」

講師：吉村 吾郎 先生

(岸和田市民病院副院長兼乳腺外科部長)

ヨガ講師：大嶋 文 先生

(キッズバイリンガルヨガ講師)

第1部では、市立岸和田市民病院の医師より、乳がんについて、早期発見・早期治療すれば治る可能性の高い病気であることなど、最新の治療の現状と検診の重要性について分かりやすくお話していただきました。

第2部では、激しい運動ができない人でも無理なく体を動かすことができる、椅子に座ったままの「椅子ヨガ」で、参加者の皆さんにリフレッシュしていただきました。



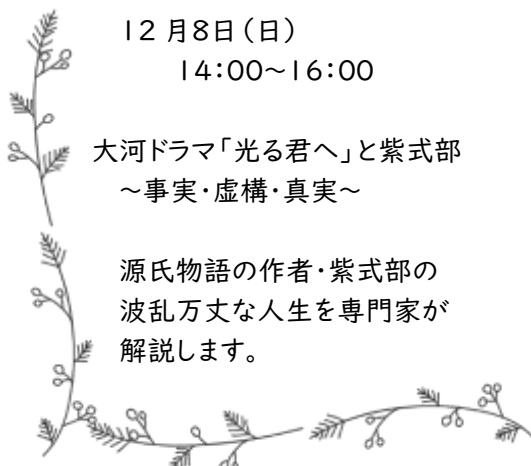
今後の講座など開催予定

12月8日(日)

14:00～16:00

大河ドラマ「光る君へ」と紫式部
～事実・虚構・真実～

源氏物語の作者・紫式部の
波乱万丈な人生を専門家が
解説します。



上映日：令和7年1月29日(水)14:00～15:50

詳細は館内配架中、チラシをご覧ください

相談窓口のご案内

※対象：岸和田市在住の方

詳しくはこちらから→



相談内容	日時	連絡先
カウンセラーによる 女性のための面接相談 (オンライン相談も可)	毎月第4木曜日 14時～15時50分 1人50分 ・実施日前日の17時までに要予約	Tel 072-441-2535 Fax 072-441-2536 ・オンライン相談の予約 danjoc@city.kishiwada.osaka.jp
カウンセラーによる 女性のための電話相談	第1～4水曜日 11時～13時 第1～4金曜日 11時～13時 (1月は第5水曜日・第5金曜日に実施)	【相談専用】予約受付9時～17時 Tel 072-443-3328
カウンセラーによる 男性のための電話相談	毎月第1土曜日 14時～16時 (1月は第2土曜日に実施)	
DV(配偶者などからの暴力)相談 困難な問題(DVなど)を抱える 女性のための相談	火曜日～土曜日 9時～17時	【相談専用】予約受付9時～17時 Tel・Fax 072-429-9797
女性の弁護士による法律相談 (DV関連優先)	偶数月：第2木曜日 13時～15時 奇数月：第2土曜日 10時～12時 1人30分・年度内1回 ・実施日前日の13時までに要予約	
人権相談	火曜日～土曜日 9時～17時	Tel 072-429-9833 Fax 072-441-2536
人権擁護委員による人権相談(面接)	第1・3金曜日 14時～16時	
障害を理由とする差別についての相談	火曜日～土曜日 9時～17時 30分	

《利用のご案内》

開館時間

午前9時から午後9時まで

休館日

- *毎週月曜日
- *国民の祝日
(月曜日に当たるときはその後の直近の平日)
- *その前日及び翌日が国民の祝日である日
- *スポーツの日の前日及び前々日
- *12月29日から翌年1月3日まで

アクセス

南海本線「和泉大宮駅」から徒歩10分
南海本線「春木駅」から徒歩11分

編集・発行

岸和田市立男女共同参画センター

〒596-0042

岸和田市加守町4丁目6番18号

(電話)072-441-2535

(FAX)072-441-2536

(メール) danjoc@city.kishiwada.osaka.jp



駐車スペースには限りがございます。お車でご来館の際はできるだけ乗り合わせ
てお越しください。また、臨時駐車場も利用可能な日程が限られていますので、満車
の際は近隣の有料駐車場をご利用ください。よろしくお願いいたします。

※création は、フランス語で天地創造、この世の始まりという意味です。